

## サステナブルエリアデザインとコミュニティデザイナーに関する研究 (その2)

## - 千葉県内における市民参加型のコミュニティ活動の動向と特性 -

日大生産工(院) ○樋口咲子 日大生産工 川岸梅和  
日大生産工 北野幸樹

## 1. 研究の目的

本研究は、既報「サステナブルエリアデザインとコミュニティデザイナーに関する研究 (その1)」に引き続く一連の研究である。

前報では、千葉県における市民参加型のコミュニティ活動の実態として、千葉県内に拠点を置き、「まちづくり」を中心に活動を行う組織とそれらが行う事業・活動の実態調査結果を報告した。

本報では、調査範囲を首都圏千葉エリアとし、地域で行われている事業・活動の現状と、その中に見られる傾向的特性を明らかにすることを目的としている。

## 2. 調査対象地域



図1 千葉県の市区町村及び地域分け

本研究の研究対象地域の千葉県は、首都圏の東側に位置し、太平洋に突き出した半島で、59の市区町村から構成されている。そして、地域

振興事務所の所管区域によって11の地域に分けることが出来る。

## 3. 調査方法

インターネットウェブサイト調査より、千葉県内に拠点を置き、「まちづくり」を中心にコミュニティ活動を平成25年度及び26年度現在行っている組織を抽出し、それらを対象に、「組織の性格」、「組織を運営している構成メンバー」、「現在行われている事業・活動名」、「事業・活動内容」、「事業・活動実施場所」、「事業・活動実施期間」、「事業・活動実施頻度」、「事業・活動への参加者」について封書によるアンケート調査を行った。得られた結果を千葉県の59の市区町村及び地域振興事務所の所管区域に基づいて11地域に分割し、各々の組織が行っている事業・活動内容をインターネットウェブサイトの内閣府のNPO法人ポータルサイトより「全国特定非営利活動法人情報」にて利用されている20項目の活動分野に分けて整理し、分析を行う。

表1 活動分野概要

No.	活動分野項目名	活動内容	事業・活動例
1	保健・医療・福祉	保健、医療又は福祉の増進を図る活動	介護サービス
2	社会教育	社会教育の推進を図る活動	生涯学習
3	まちづくり	まちづくりの推進を図る活動	街並み保存
4	観光	観光の振興を図る活動	情報発信、観光ガイド
5	農山漁村・中山間地域	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動	農業支援
6	学術・文化・芸術・スポーツ	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	スポーツ教室
7	環境の保全	環境の保全を図る活動	リサイクル、里山保存
8	災害救援	災害救援活動	被災地支援
9	地域安全	地域安全活動	防犯・トロール
10	人権・平和	人権の擁護又は平和の活動の推進を図る活動	戦争体験談
11	国際協力	国際協力の活動	海外留学生との交流会
12	男女共同参画社会	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動	女性のための電話相談
13	子どもの健全育成	子どもの健全育成を図る活動	フリースクール
14	情報化社会	情報化社会の発展を図る活動	パソコン教室
15	科学技術の振興	科学技術の振興を図る活動	科学実験教室
16	経済活動の活性化	経済活動の活性化を図る活動	経営塾
17	職業能力・雇用機会	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	職業訓練
18	消費者の保護	消費者の保護を図る活動	法律相談
19	連絡・助言・援助	前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動	活動資金の提供
20	条例指定	前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動	

## Study on the Sustainable Area Design and Community Designer Part2

## - The Characteristics and Trends of Community Activities of the Civil Participation in Chiba Prefecture -

Sakiko HIGUCHI, Umekazu KAWAGISHI and Koki KITANO

#### 4. インターネット調査結果

千葉県内に拠点を置き、「まちづくり」を中心にコミュニティ活動を行っている組織が819事例抽出され、東葛飾地域202事例、葛南地域155事例、千葉地域140事例の順であった(図2)。

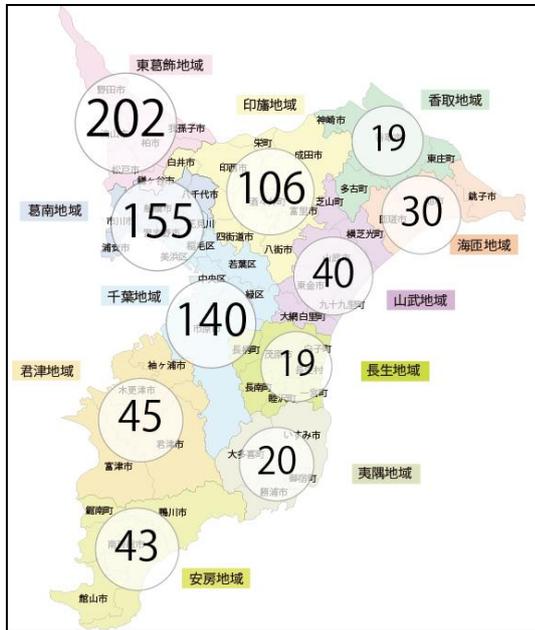


図2 各地域における組織数

#### 5. アンケート調査結果

本稿では、回収できた324組織(回収率39.6%)のアンケート結果を基に、千葉県における組織の実態状況及び、組織が行っている事業・活動について整理する。

表2 アンケート調査概要

	千葉地域	葛南地域	東葛飾地域	印旛地域	香取地域	海匠地域	山武地域	長生地域	夷隅地域	安房地域	君津地域	合計
配布部数	140	155	202	106	19	30	40	19	20	43	45	819
回収部数	60	62	76	45	7	8	13	8	11	17	17	324
回収率	42.9%	40.0%	37.6%	42.5%	36.8%	26.7%	32.5%	42.1%	55.0%	39.5%	37.8%	39.6%

#### 5. 1. 事業・活動実施主体について

##### 5. 1. 1. 組織の性格

千葉県において「まちづくり」を中心にコミュニティ活動を行う組織の82.2%が「NPO組織」と最も割合が高く、次いで「住民が自主的に組織する協議会・団体等」11.3%、「市区町村が関与する団体等」3.9%の順であった(図3)。

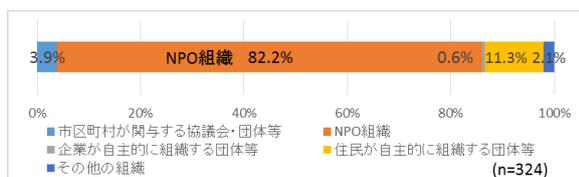


図3 組織の性格割合

#### 5. 1. 2. 組織を運営する構成メンバー

一組織における人数は「企業が自主的に組織する団体等」を除いて、どの性格の組織においても「10人以上20人未満」の割合が高く、千葉県においても「10人以上20人未満」が39.2%と最も割合が高く、次いで「1人以上10人未満」、「20人以上30人未満」13.9%、「50人以上100人未満」9.9%の順であった(図4)。

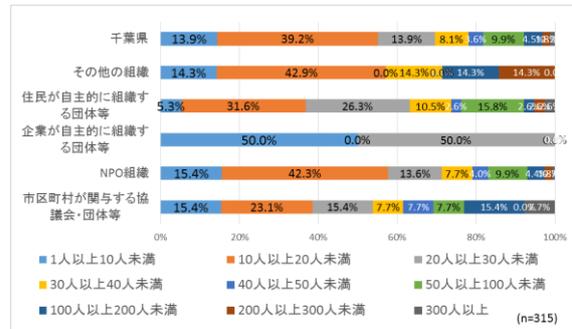


図4 構成メンバー人数割合

また、組織を運営している構成メンバーはどの性格の組織においても比較的、組織の所在地域内の「地域内住民」の割合が高く、千葉県においては「地域内住民」の「一般市民」が75.0%と最も割合が高く、次いで「地域外住民」の「一般市民」8.4%、「地域内住民」の「商工業者」5.8%の順であった(表3)。

表3 構成メンバー内訳

	一般市民		商工業者		農・林・漁業従業者		地方公務員・議員		大学・高校等の教員・学生等		文化財・自然保護関係者		その他	
	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②
市区町村が関与する協議会・団体等	83.1%	3.8%	5.7%	0.2%	1.4%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.9%	0.2%
NPO組織	74.0%	8.2%	5.6%	0.5%	1.0%	0.0%	1.5%	0.1%	1.3%	2.5%	0.2%	0.1%	2.8%	2.1%
企業が自主的に組織する団体等	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
住民が自主的に組織する団体等	82.1%	8.2%	5.2%	0.3%	1.4%	0.0%	0.3%	0.2%	0.3%	0.0%	0.6%	0.0%	1.4%	0.0%
その他の組織	26.1%	19.3%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	43.5%	0.0%	0.0%	6.5%	0.0%
千葉県	75.0%	8.4%	5.8%	0.4%	1.1%	0.0%	1.4%	0.1%	1.1%	2.0%	0.3%	0.1%	2.7%	1.7%

①地域内住民 ②地域外住民

そして、組織の構成メンバーの年代では、「市区町村が関与する協議会・団体等」、「NPO組織」、「住民が自主的に組織する団体等」では「60代」、「企業が自主的に組織する団体等」では「40代」、「その他の組織」では「20代」の割合が最も高く、千葉県においては「60代」が37.9%と最も割合が高く、次いで「70代」18.4%、「50代」17.1%の順であった(図5)。

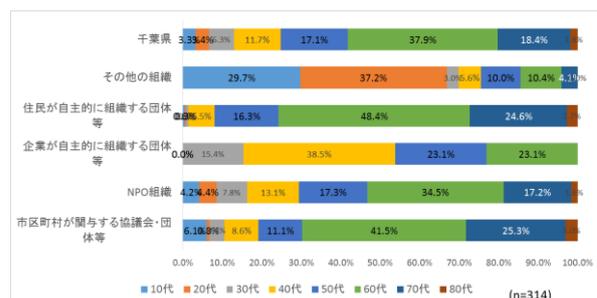


図5 構成メンバー年代割合



表5 各活動分野実態状況

活動分野	参加者割合		活動開始年(年)		活動期間(月)		1回の活動における時間(分)		活動頻度(回/年)		
	地域住民	地域住民以外	最早	最多	平均	最長	平均	最長	平均	最少	最多
保健・医療・福祉	94.8%	5.2%	1988	2013	56.75	1 294	316.7	20	1920	336.7	1 15000
社会教育	89.7%	10.3%	1976	2013	25.21	0.1 192	342.7	40	4320	46.4	1 365
まちづくり	82.9%	17.1%	1987	2013	37.08	1 330	412.2	30	10080	41	1 600
観光	27.3%	72.7%	2004	2013	59.67	8 160	780	120	4320	34.13	1 240
農山漁村・中山間地域	40.0%	60.0%	1989	2013	55.54	7 192	597	30	10080	70.12	1 30
学術・文化・芸術・スポーツ	91.4%	8.6%	1997	2013	16.18	2 57	462.3	30	10080	60.85	1 365
環境の保全	31.5%	68.5%	1989	2013	40.96	2 402	383.2	20	5400	30.02	1 365
災害救援	96.1%	3.9%	2011	2013	5.75	1 12	718.3	120	4320	21.93	1 180
地域安全	88.6%	11.4%	1996	2013	39.58	1 125	349.8	40	2880	24.78	1 216
国際協力	93.0%	7.0%	2012	2012	73.33	12 160	240	120	360	13.6	12 260
男女共同参画社会	92.2%	7.8%	2013	2013	5	3 11	247.5	60	420	27.5	2 520
子どもの健全育成	90.0%	10.0%	1997	2013	32.12	2 175	740	30	10080	103.65	1 5000
情報化社会	96.2%	3.8%	2004	2004	120	120	108	90	120	39.75	23 60
科学技術の振興	30.8%	69.2%	2013	2013	2	2 2	150	150	150	5	5 5
職業能力・雇用機会	94.7%	5.3%	2004	2013	9.71	6 12	195	90	300	58.5	1 365
消費者の保護	50.0%	50.0%	-	-	-	-	1440	1440	1440	3	3 3
連絡・助言・援助	0.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	80.9%	19.1%	1987	2013	38.4	0.1 402	469.2	20	10080	115.6	1 15000

5. 3. 事業・活動実施場所

千葉県において、「まちづくり」を中心としたコミュニティ活動の73.8%が、組織の所在地域内での事業・活動が実施されており、各活動分野においても地域内での活動が多いことが判明した(図11)。

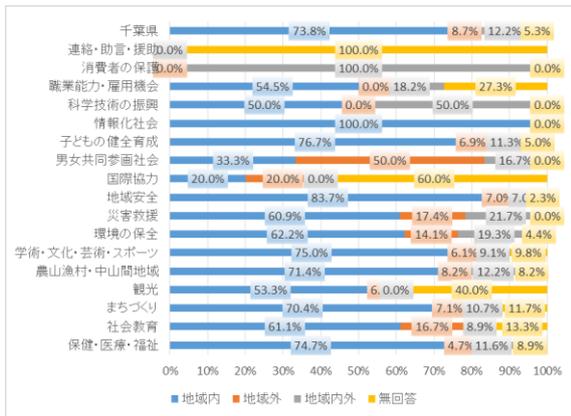


図11 事業・活動実施場所割合

事業・活動の実施において実施空間では、「公民館」が25.1%と最も割合が高く、次いで「個人住宅」14.2%、「公園・緑地」13.1%の順であった(図12)。

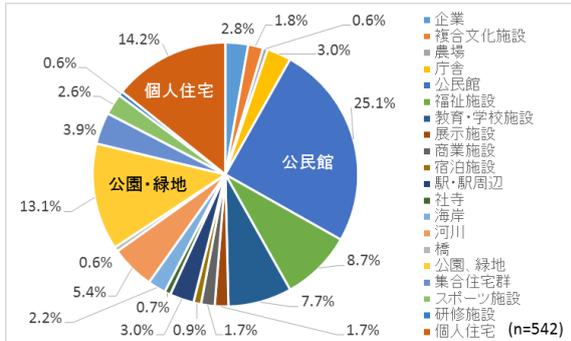


図12 事業・活動実施空間割合

千葉県及び、各地域実態状況を表6にて示す。

表6 各地域における実態状況

地域	組織数	組織の性格	最も割合の高い構成メンバー		最も割合の高い構成人数	最も割合の高い年代	事業数	最も割合の高い活動分野	最も割合の高い参加者		
			地域内住民	地域外住民					地域内住民	地域外住民	
千葉県	60	NPO組織	80.3%	一般市民	大学の教授・学生等	10人以上20人未満	60代	165	まちづくり	16.1%	一般市民
千葉地域	60	NPO組織	80.3%	一般市民	大学の教授・学生等	10人以上20人未満	60代	165	まちづくり	16.1%	一般市民
南房総地域	62	NPO組織	84.6%	一般市民	一般市民	10人以上20人未満	60代	133	子どもの健全育成	27.1%	一般市民
東葛飾地域	76	NPO組織	88.6%	一般市民	一般市民	10人以上20人未満	60代	205	保健・医療・福祉	22.4%	一般市民
印旛地域	45	NPO組織	77.1%	一般市民	一般市民	10人以上20人未満	60代	122	まちづくり	26.7%	一般市民
香取地域	7	NPO組織	87.5%	一般市民	一般市民	10人以上20人未満	70代	14	環境の保全	21.1%	一般市民
海浜地域	8	NPO組織	87.5%	一般市民	一般市民	10人以上20人未満	60代	18	保健・医療・福祉	50.0%	一般市民
山武地域	13	NPO組織	92.3%	一般市民	一般市民	10人以上20人未満	60代	25	まちづくり	19.4%	一般市民
長生地域	8	NPO組織	87.5%	一般市民	その他	10人以上20人未満	60代	13	子どもの健全育成	31.3%	一般市民
真岡地域	11	NPO組織	54.5%	一般市民	一般市民	10人以上20人未満	60代	30	学術・文化・芸術・スポーツ	27.0%	大学の教授・学生等
安房地域	17	NPO組織	66.7%	一般市民	一般市民	10人以上20人未満	60代	49	まちづくり	27.4%	一般市民
君津地域	17	NPO組織	88.2%	一般市民	農工商業者	10人以上20人未満	60代	41	子どもの健全育成	26.0%	一般市民
千葉県	324	NPO組織	82.2%	一般市民	一般市民	10人以上20人未満	60代	815	まちづくり	18.1%	一般市民

6. まとめ

千葉県において、コミュニティ活動を行う組織の多くが「NPO組織」(82.2%)である。従って、千葉県では「NPO組織」がSADに関与し、その構成メンバーがCDとして活動を行っていると言えよう。構成メンバーでは、「地域住民」の割合が高く、「一般市民」(75.0%)がCDとして関与していることが判明した。活動実施期間においては、2013年からの活動開始が多く見られたが、平均約3.2年(約38.4カ月)である。1回の活動における平均活動時間量は、平均約7.8時間(約469.2分)である。一方、各活動の参加者は、「地域住民」の参加の割合が高いが、「観光」、「農山漁村・中山間」、「環境の保全」、「科学技術の振興」、「連絡・助言・援助」事業・活動に於いて「地域住民以外」の割合が高い。

注釈

注1) 千葉エリアでのシンポジウム、調査の結果、種々のコミュニティ活動の担い手を本研究では、コミュニティデザイナーと呼称する。

参考文献

- 1) 日本建築学会 サステイナブルエリアデザインとコミュニティアーキテクト特別研究委員会, 日本のサステイナブルエリアデザインとコミュニティアーキテクト~地域主権の計画枠組: 制度と担い手~, 日本建築学会, (2010)
- 2) 日本建築学会 サステイナブルエリアデザインとコミュニティアーキテクト特別研究委員会, 日本のサステイナブルエリアデザインとコミュニティアーキテクト提起報告書, 日本建築学会, (2009)
- 3) 千葉県NPO HP <http://www.chiba-npo.jp/> (2013)
- 4) 内閣府NPO HP <https://www.npo-homepage.go.jp/> (2014)

本論文に関する既発表論文

- 1) 樋口咲子、川岸梅和、北野幸樹: サステイナブルエリアデザインとコミュニティデザイナーに関する研究—千葉県内における市民参加型のコミュニティ活動— 第46回学術講演会

本論文に関するシンポジウム

- 1) 「SAD&CA 千葉地域フォーラム (1) ~ (5) (2010年9月15日開催)、(2011年3月28日開催)、(2011年10月7日開催)、(2012年3月28日開催)、(2013年3月8日開催)